



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月6日

上場会社名 神鋼鋼線工業株式会社
 コード番号 5660 URL <http://www.shinko-wire.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河瀬 昌博
 問合せ先責任者 (役職名) 総務本部総務部長 (氏名) 朝見 弘志
 四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 2019年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6411-1051

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	14,718	4.1	213	5.8	224	426.0	162	440.5
2019年3月期第2四半期	14,133	0.4	202	53.1	42	87.9	30	88.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 175百万円 (269.1%) 2019年3月期第2四半期 47百万円 (87.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	27.45	
2019年3月期第2四半期	5.17	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	39,352	19,564	49.7
2019年3月期	40,687	19,507	47.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 19,564百万円 2019年3月期 19,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		20.00		20.00	40.00
2020年3月期		20.00			
2020年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,500	2.2	680	11.3	600	7.4	430		72.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	5,912,999 株	2019年3月期	5,912,999 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,120 株	2019年3月期	872 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	5,912,025 株	2019年3月期2Q	5,811,022 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、相次いで発生する自然災害の影響を受けつつも、政府の各種経済政策の効果を背景とした企業収益等の改善により緩やかな回復基調で推移しております。一方海外経済は、通商問題の動向、金融資本市場の変動の影響等、不透明な状況が見込まれます。

このような状況のなか、当社グループは納入先での人手不足による工事進捗遅れの影響が継続しているものの、販売拡大および売上構成の改善を図るとともに、徹底したコスト削減や販売価格是正の浸透に努めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,718百万円と前年同期に比べ585百万円の増加となり、営業利益は213百万円（前年同期比11百万円増加）、経常利益は224百万円（前年同期比181百万円増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は162百万円（前年同期比132百万円増加）となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント毎の経営成績は次のとおりです。

<特殊鋼線関連事業>

（P C 関連製品）公共事業関連では、新設橋梁の減少やP C 鋼材の使用量の少ない補修・補強分野の増加、人手不足による工事遅れの発生等の厳しい状況が継続するものの、プレキャスト需要は拡大しており、この分野での受注は堅調に推移しました。民間事業関連では、P C 建築市場が一服しているものの、プロジェクト案件の受注もあり、売上高を支えました。P C 関連製品全体としては、販売数量・売上高ともに前年同期比で増加となりました。

（ばね・特殊線関連製品）

自動車向けの弁ばね用鋼線（オイルテンパー線）およびステンレス鋼線では、米中貿易摩擦等の影響を受けており、ばね用ニッケルめっき鋼線においては、主要分野のプリンター向け需要の減少が継続しているため、それぞれ販売環境が悪化しております。ただし、ばね・特殊線関連製品全体としては、前期に発生した災害影響が終息したことで、販売数量・売上高ともに前年同期比で増加となりました。

その結果、特殊鋼線関連事業全体の売上高は8,116百万円と前年同期に比べ714百万円増加となり、セグメント利益は298百万円と前年同期に比べ160百万円の増加となりました。

<鋼索関連事業>

国内においては、高速道路向け中央分離帯用ガードケーブルの需要が増加している一方で、土木・建築分野等で海外製品の流入増によって価格競争が激化しております。海外については、米中貿易摩擦の影響により中国向け需要に一服感がみられました。このような状況の中で、国内は土木・建築分野向けで販売減となったものの、ガードケーブル向けを中心に、海外では北米・中東向け高層用エレベータ案件や東南アジア向け港湾クレーン案件等により、販売を拡大いたしました。

その結果、鋼索関連事業全体の売上高は5,936百万円と前年同期に比べ151百万円増加となったものの、販売構成の悪化により、セグメント利益は12百万円と前年同期に比べ9百万円の減少となりました。

<エンジニアリング関連事業>

建築向け製品の案件数が増加した一方で、交通・環境・施設向け製品の案件数は減少した他、土木・橋梁分野では受注案件の納入が下期に集中しております。

その結果、エンジニアリング関連事業全体の売上高は631百万円と前年同期に比べ280百万円減少となり、セグメント損益は123百万円の損失（前年同期は16百万円の利益）となりました。

<その他>

不動産関連事業の売上高、営業利益はそれぞれ33百万円、25百万円と前年同期並みとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末との比較において、次のとおりとなりました。

総資産は、1,334百万円減少の39,352百万円となりました。これは主として現金及び預金の減少によるものです。

負債は、1,391百万円減少の19,788百万円となりました。これは主として長期借入金の減少、支払手形及び買掛金の減少、未払費用の減少によるものです。

純資産は、56百万円増加の19,564百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものです。また、自己資本比率は49.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の業績予想につきましては、2019年5月9日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、2019年11月6日に公表いたしました「2020年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正、配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,169	3,616
受取手形及び売掛金	5,005	4,946
電子記録債権	2,144	2,624
商品及び製品	3,640	3,624
仕掛品	3,247	3,445
原材料及び貯蔵品	1,588	1,602
その他	1,085	592
流動資産合計	21,882	20,452
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,019	2,999
機械装置及び運搬具（純額）	5,313	5,463
工具、器具及び備品（純額）	161	138
土地	5,774	5,774
リース資産（純額）	3	11
建設仮勘定	109	57
有形固定資産合計	14,381	14,444
無形固定資産	305	286
投資その他の資産		
投資有価証券	1,615	1,647
退職給付に係る資産	1,107	1,139
繰延税金資産	1,214	1,202
その他	206	209
貸倒引当金	△25	△29
投資その他の資産合計	4,118	4,169
固定資産合計	18,805	18,899
資産合計	40,687	39,352

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,849	2,432
短期借入金	4,789	4,776
リース債務	2	3
1年内償還予定の社債	215	215
未払費用	1,274	966
未払法人税等	103	117
賞与引当金	594	556
設備関係支払手形	20	17
その他	636	567
流動負債合計	10,485	9,652
固定負債		
社債	1,837	1,730
長期借入金	4,280	3,751
リース債務	4	10
役員退職慰労引当金	7	5
環境対策引当金	14	11
退職給付に係る負債	4,459	4,530
その他	90	95
固定負債合計	10,694	10,135
負債合計	21,179	19,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,062	8,062
資本剰余金	8,171	8,171
利益剰余金	2,789	2,833
自己株式	△1	△1
株主資本合計	19,022	19,066
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	230	252
為替換算調整勘定	137	136
退職給付に係る調整累計額	117	108
その他の包括利益累計額合計	485	498
純資産合計	19,507	19,564
負債純資産合計	40,687	39,352

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	14,133	14,718
売上原価	11,578	12,127
売上総利益	2,554	2,591
販売費及び一般管理費	2,352	2,377
営業利益	202	213
営業外収益		
受取利息	21	25
受取配当金	25	33
持分法による投資利益	13	—
固定資産賃貸料	21	21
受取保険金	47	40
その他	18	5
営業外収益合計	148	125
営業外費用		
支払利息	29	23
持分法による投資損失	—	0
出向者負担金	29	37
固定資産廃棄損	25	2
支払補償費	13	—
災害損失	137	—
その他	72	49
営業外費用合計	307	115
経常利益	42	224
税金等調整前四半期純利益	42	224
法人税、住民税及び事業税	50	56
法人税等調整額	△37	6
法人税等合計	12	62
四半期純利益	30	162
親会社株主に帰属する四半期純利益	30	162

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	30	162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	22
為替換算調整勘定	△1	△1
退職給付に係る調整額	1	△8
持分法適用会社に対する持分相当額	4	0
その他の包括利益合計	17	12
四半期包括利益	47	175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47	175

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	特殊鋼線 関連事業	鋼索関連 事業	エンジニ アリング 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,402	5,785	912	14,100	32	14,133	—	14,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	224	169	3	397	—	397	△397	—
計	7,626	5,955	915	14,497	32	14,530	△397	14,133
セグメント利益	138	21	16	176	25	202	—	202

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産関連事業であります。

(注2) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	特殊鋼線 関連事業	鋼索関連 事業	エンジニ アリング 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,116	5,936	631	14,685	33	14,718	—	14,718
セグメント間の内部売上高 又は振替高	226	94	1	322	—	322	△322	—
計	8,342	6,031	633	15,007	33	15,041	△322	14,718
セグメント損益	298	12	△123	187	25	213	—	213

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産関連事業であります。

(注2) セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

3. その他

2019年3月期決算及び2020年3月期通期予想(連結)

(1) 業績の概要

(単位:百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		対前年同期比較	
	第2四半期 実績	通期 実績	第2四半期 実績	通期 予想	第2四半期	通期
売上高	14,133	28,851	14,718	29,500	585	649
セグメント別内訳						
1. 特殊鋼線関連事業	7,402	15,600	8,116	15,600	714	0
2. 鋼索関連事業	5,785	11,585	5,936	11,650	151	65
3. エンジニアリング関連事業	912	1,599	631	2,190	△280	591
4. その他	32	66	33	60	0	△6
営業利益	202	610	213	680	11	70
セグメント別内訳						
1. 特殊鋼線関連事業	138	579	298	580	160	1
2. 鋼索関連事業	21	△12	12	50	△9	62
3. エンジニアリング関連事業	16	△6	△123	0	△139	6
4. その他	25	51	25	50	0	△1
経常利益	42	558	224	600	181	42
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	30	28	162	430	132	402
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	5.17	4.83	27.45	72.73	22.28	67.9

(2) 設備投資及び減価償却費

(単位:百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		対前年同期比較	
	第2四半期 実績	通期 実績	第2四半期 実績	通期 予想	第2四半期	通期
設備投資	477	1,020	582	1,390	104	370
減価償却費	526	1,059	545	1,100	18	41

(3) キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		対前年同期比較	
	第2四半期 実績	通期 実績	第2四半期 実績	通期 予想	第2四半期	通期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,414	2,226	△148	350	△1,563	△1,876
投資活動によるキャッシュ・フロー	△453	△942	△630	△1,300	△177	△358
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,063	△1,752	△767	△1,450	296	302
現金及び現金同等物の期末残高	5,537	5,167	3,615	2,767	△1,922	△2,400

(4) 有利子負債及び金融収支

(単位:百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		対前年同期比較	
	第2四半期 実績	通期 実績	第2四半期 実績	通期 予想	第2四半期	通期
有利子負債	11,692	11,122	10,472	9,900	△1,219	△1,222
金融収支	17	19	34	42	17	23